Creative Enzymes®

ネイティブ牛β-ガラクトシダーゼ

Cat. No. NATE-0295

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	β-ガラクトシダーゼ（ベータガルまたはβ-galとも呼ばれる）は、β-ガラクトシドを単糖に加水分解する加水分解酵素です。異なるβ-ガラクトシダーゼの基質には、ガングリオシドGM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。
用途	牛の精□からのβ-ガラクトシダーゼがセファロースへの結合に使用されました。
別名	β-ガラクトシダーゼ; ベータガル; β-ガル; GLB; 9031-11-2; EC 3.2.1.23; ラクターゼ; β-ラクタシダーゼ; マキシラク; ハイドロラク; β-D-ラクタシダーゼ; S 2107; ラクトザイム; トリラクターゼ; β-D-ガラクトナナーゼ; オリザチム; スミクラット

製品情報

種	牛
由来	牛の精□
形態	硫酸アンモニウム懸濁液。3.2 M (NH4)2SO4の懸濁液、pH約5.0
EC番号	EC 3.2.1.23
CAS登□番号	9031-11-2
活性	1.0-3.0 ユニット/ mg タンパク質（修正ワールブルグ-クリスチャン）
代謝□路	欠陥のあるALG11はALG11-CDG（CDG-1p）を引き起こし、特定の生物系に関連します。欠陥のあるALG6はALG6-CDG（CDG-1c）を引き起こし、特定の生物系に関連します。欠陥のあるB4GALT7はEDS、老化型を引き起こし、特定の生物系に関連します。
機能	ベータ-ガラクトシダーゼ活性
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 4.4の条件下で、1.0 μmoleのp-ニトロフェニルβ-D-ガラクトピラノシドをp-ニトロフェノールとD-ガラクトピラノースに加水分解します。